



101 02224 03637 1

## 施工業者様用

〈施工説明書〉

# 天井ジャスト インセット引き戸かくし枠 (標準:両側ソフトクローズ)

上吊り

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。  
製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



### 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

- ・屋内専用。  
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。
- ・上吊りレールの固定はインパクトドライバーを使用しない。  
上吊りレールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると下地材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する危険があります。
- ・吊車・レール等は消耗製部品。  
引戸用吊車およびレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお勧めします。
- ・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。  
インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。



必ずおこなう

- ・開梱後は換気を行なう。  
本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。
- ・同梱の金具を使用する。  
本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

## 施工終了後

### 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

### お手入れのしかた







枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

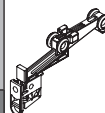


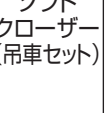
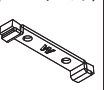

# 開梱

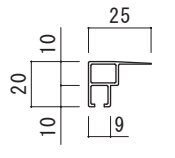
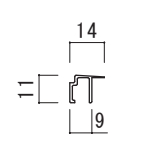
## ■ 梱包内訳表

※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

枠本体セット				
部材名	縦枠 (開口部側)	縦枠 (戸袋側)	中方立	鴨居 レール (アルミ)
入数	1本	1本	1本	1本
備考 (部材品番等)	—	—	—	—

ビスセット(枠本体セットに梱包)							
	袋の色	赤	赤	赤	黄	黄	透明
部材名		木ダボ  6mm 35mm	組み立て ビス  62mm φ3.8mm	下枠固定 ビス  25mm φ3.5mm	躯体接合 金具ビス  47mm φ3.8mm	六角レンチ  7mm L50mm	クッション キャップ  φ16
セット品番							
入数	ZYMK01-□	2本	6本	5本	10本	1本	8個
備考 (部材品番等)		使用しません	使用しません	使用しません	—	—	—

金具セット(枠本体セットに同梱)【標準:両側ソフトクローズ】							
部材名		吊車跳上 抑制付き 	振れ止め 金具 (床付用) 	上レール 取り付け ビス (皿ビス) 	ソフト クローザー (吊車セット) 	トリガー セット (ビス2本セット) 	戸じゃくり キャップ 
セット品番							
入数	ZYTKAW	1個	1個	6本	1	2個	2個
備考 (部材品番等)		ZYNGA21	ZYTSG21		ZYTSCW21	—	※ドリルビス 同梱

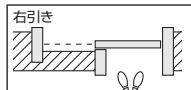
別梱包(かくし見切り材)		
部材名	クロス下地材	入隅用クロス下地材
		
入数	2本	2本
備考 (部材品番等)	DGAJ1A4 2450×18×25	DGAJ2A4 2450×11×13.8

※納まりに応じて必要な本数を発注してください。

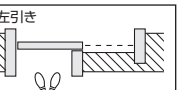
**引き手方向の確認**  
片引き戸には、引き手方向によって左右の区別がありますので、ご確認のうえ施工してください。

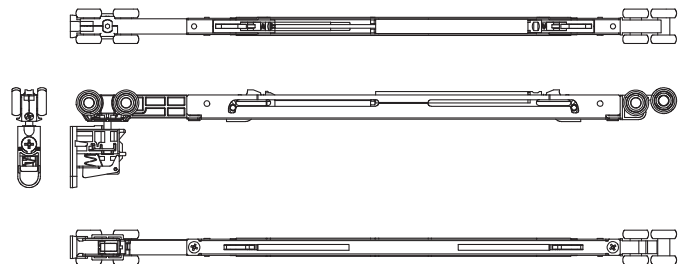
※片引き戸の場合のみ。

右引き



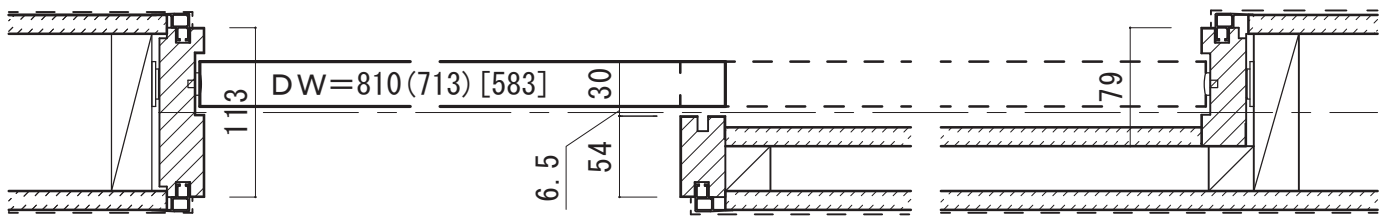
左引き





横断面図

(単位:mm)

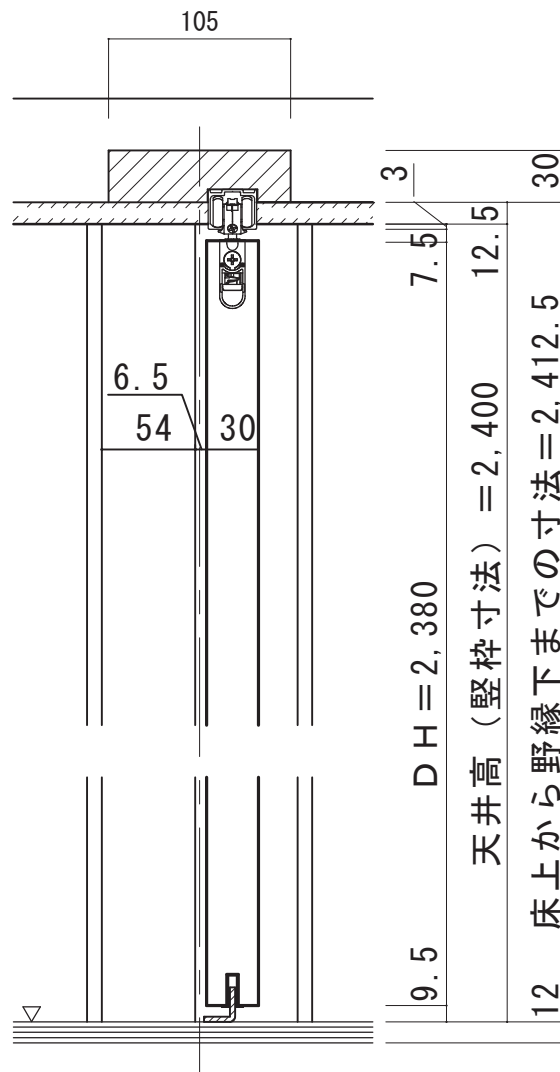


	有効開口寸法 = 777 (680) [550]	30	777 (680) [550]	
30	枠内W寸法 (レールの長さ) = 1,584 (1,390) [1,130]			30
5	枠外W寸法 = 1,644 (1,450) [1,190]			5
ラフ開口W寸法 = 1,654 (1,460) [1,200]				

※図示: 左引き手

縦断面図

(単位:mm)

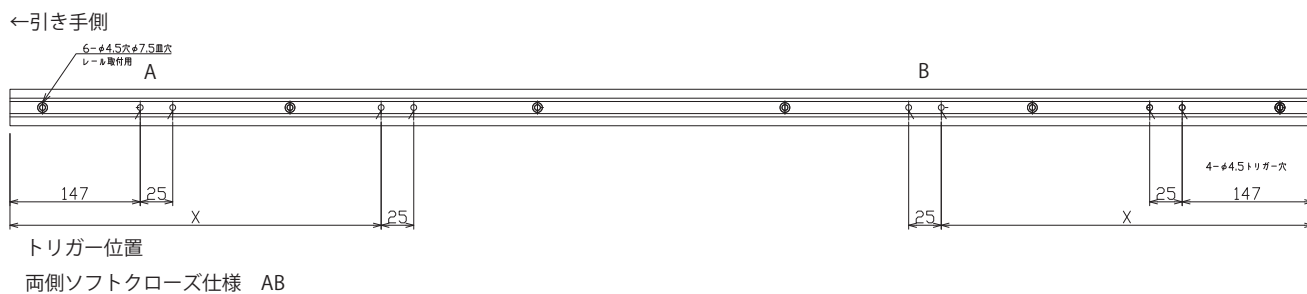


## ■上吊レールビス穴詳細図

L	X
1129	262
1389	392
1583	489

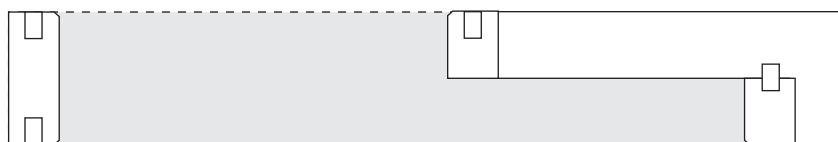
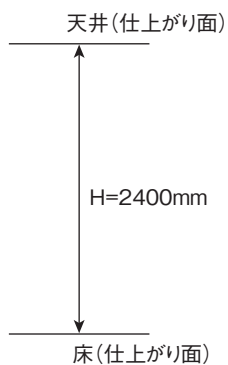
(単位:mm)

### ■片引き戸



## 施工手順

### 1 開口部の確認



#### ⚠ 注意

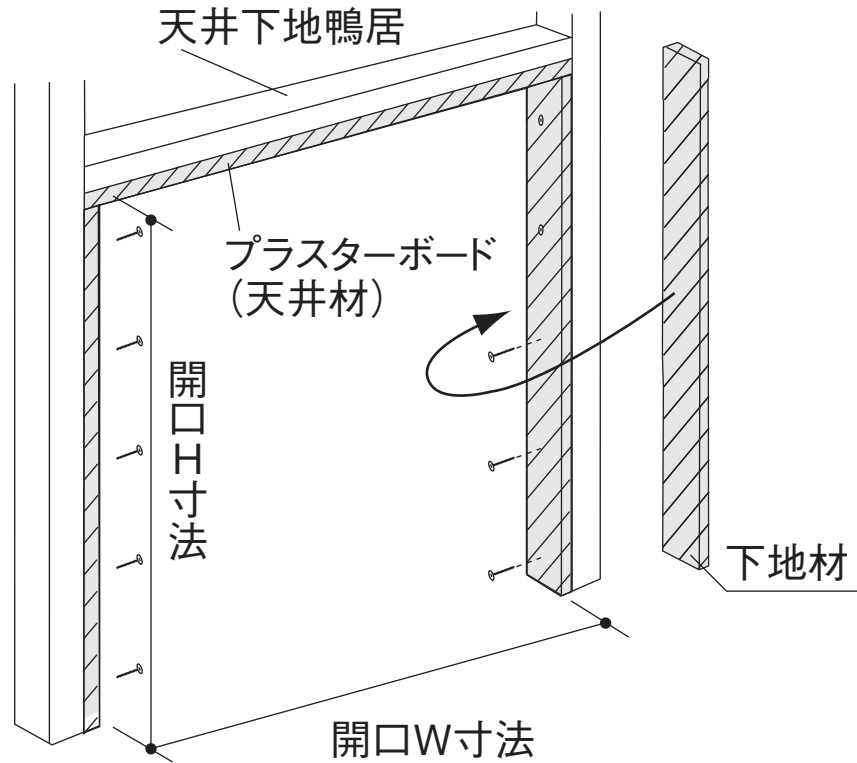
扉の高さがH=2360mmになります。  
天井高がH=2400mmになるように  
仕上げてください。

#### ⚠ 注意

縦枠の内々に天井取り付けの上吊レールが取り付けます。枠の内々の天井部分  
は荷重に耐えられるように必ず補強をおこなってください。天井下地の補  
強が不十分だと、扉、上吊レールが脱落・転倒するおそれがあります。  
※天井下地にはLV野縁システムを推奨します。

## 2 取り付け開口部の確認

■開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



## 3 枠材の仮固定と縦枠のビス固定

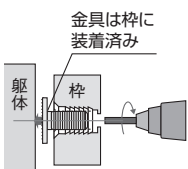
■開口部に縦枠をセットしてください。

本製品の枠材には躯体接合金具が装備されているので仮固定に別途パッキン材などを用意する必要はありません。

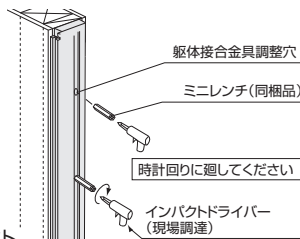
### ① 枠材の仮固定

開口部に枠材をはめ込み、水平と垂直、ネジレを調整し、同梱のミニレンチを使用し、躯体接合金具を突っ張らせて枠材を仮固定します。

**ポイント** 金具で突っ張らせて枠を仮固定する



同梱のミニレンチをインパクトドライバーにチャックして、時計回りに廻し、金具の足を柱まで伸ばします。チャックできないインパクトドライバーの場合は、ミニレンチの十字にビットを差し込んでご使用ください。

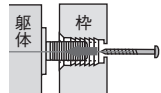


### 注意

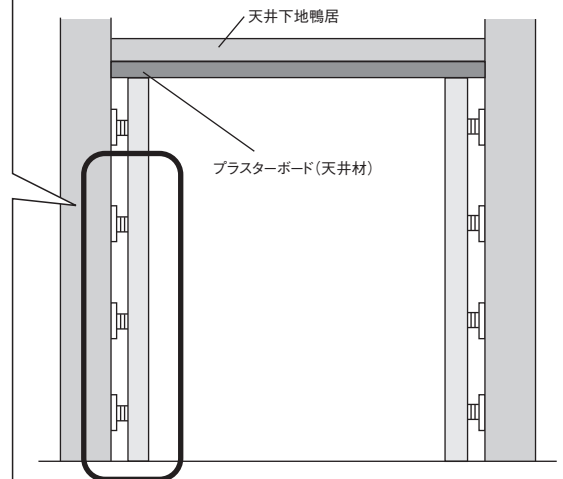
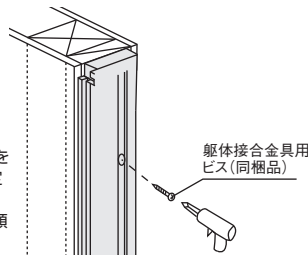
インパクトドライバーのトルクを強くすぎると、金具が破損してしまうおそれがあります。

### ② 縦枠のビス固定

縦枠を躯体接合金具用ビスで躯体に固定させます。



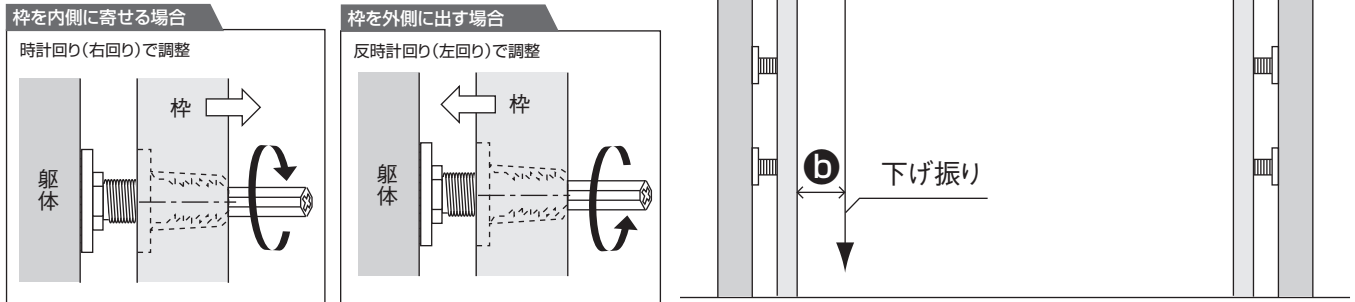
枠材表面の穴よりビスを差し込み、柱と枠を固定します。(縦枠→調整→鴨居の順に固定します。)



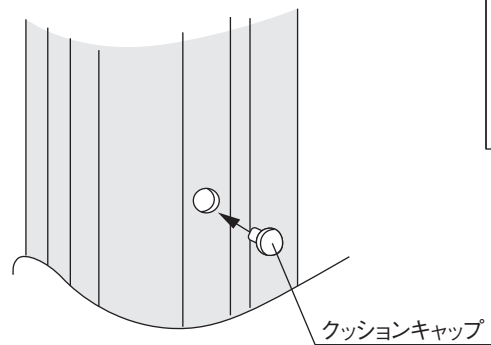
## 4 建て付け調整と本固定

■ 縦枠を固定後、水準器などを使用し水平、垂直をよく確認し、固定してください。

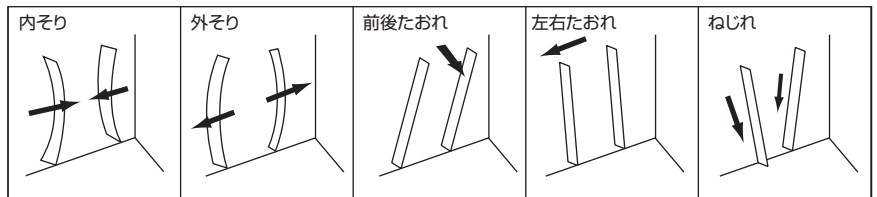
- ① 水準器などを使用し、**a**=**b**となるよう調整してください。  
併せて前後の建りも調整してください。



- ② 縦枠を調整後、ビス穴にクッションキャップを取り付けます。

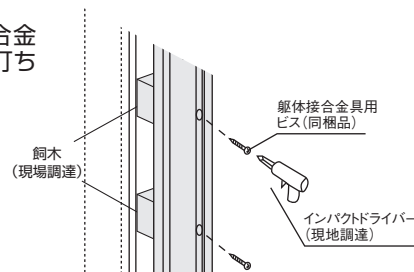


※ 下記の様なことがないようにご注意ください。

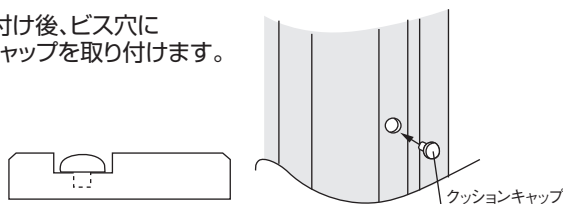


## 5 縦枠の取り付け

枠材の固定は同梱の躯体接合金具用ビスを縦枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。

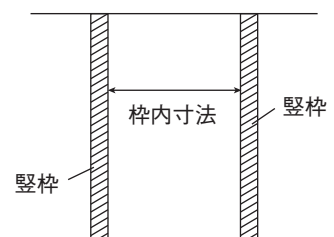


縦枠を取り付け後、ビス穴にクッションキャップを取り付けます。



### ⚠ 注意

縦枠を取り付けるときは、納まり図をよく確認し、枠内寸法を確保してください。枠内寸法が異なっていると扉が納まらない可能性があります。

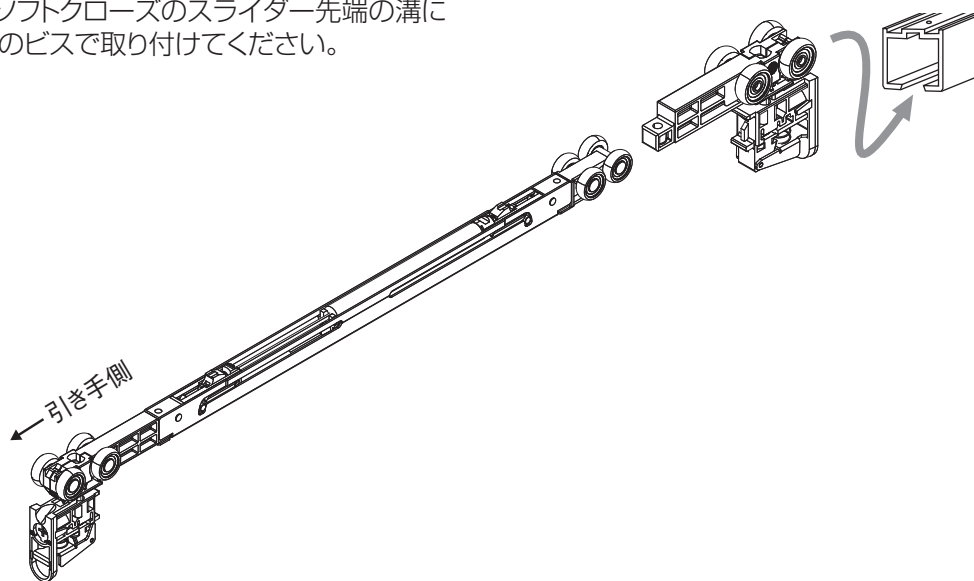


## 6 吊車の挿入

### 両側ソフトクローズ仕様

#### 両側ソフトクローズ機構ありの場合

上部吊り車をソフトクローズのスライダー先端の溝にはめ込み専用のビスで取り付けてください。



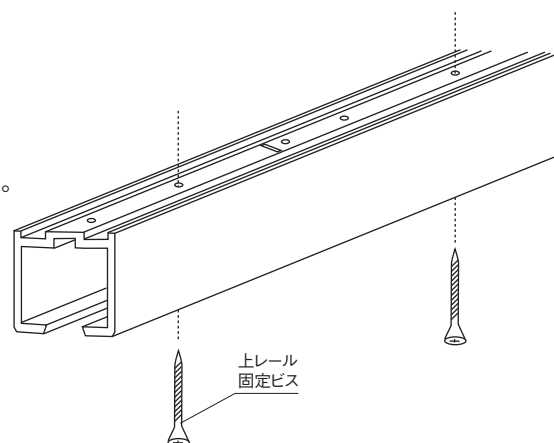
## 7 上吊レールの固定

堅枠取り付け後、天井のクロス仕上げ後に上吊レールを取り付けてください。

4ページの「上吊レールビス穴詳細図」を参照し、レール固定穴に同梱の取り付けビスで確実に固定させてください。  
※ビスを取り付ける前に下穴をあけておいてください。

### ⚠ 注意

- ・レール取り付けビスを打ち込む場所にはビスがきちんと効くように下地の補強を確実に行ってください。
- ・吊車を挿入した状態でレールをかたむけると、吊車が落下してしまうおそれがありますので、レールを取り付ける際は平行にして取り付けてください。



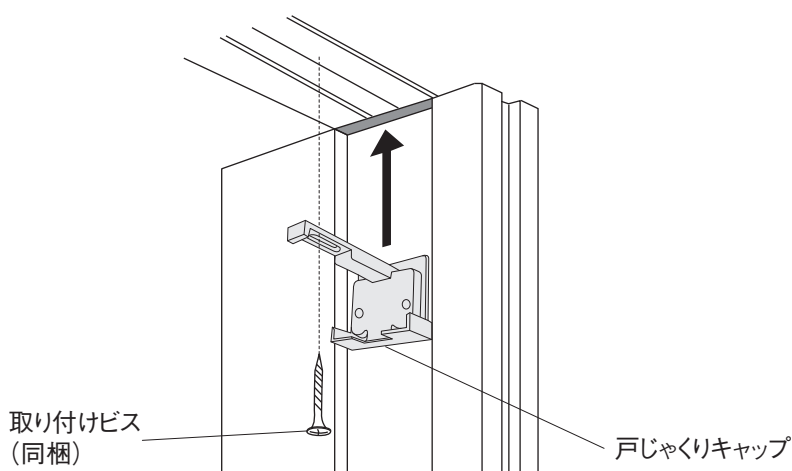
※必ず同梱のビスを使用して下さい。

- ・L=1,583の場合……6カ所固定
- ・L=1,389の場合……5カ所固定
- ・L=1,129の場合……4カ所固定

## 戸じゃくりキャップの取付

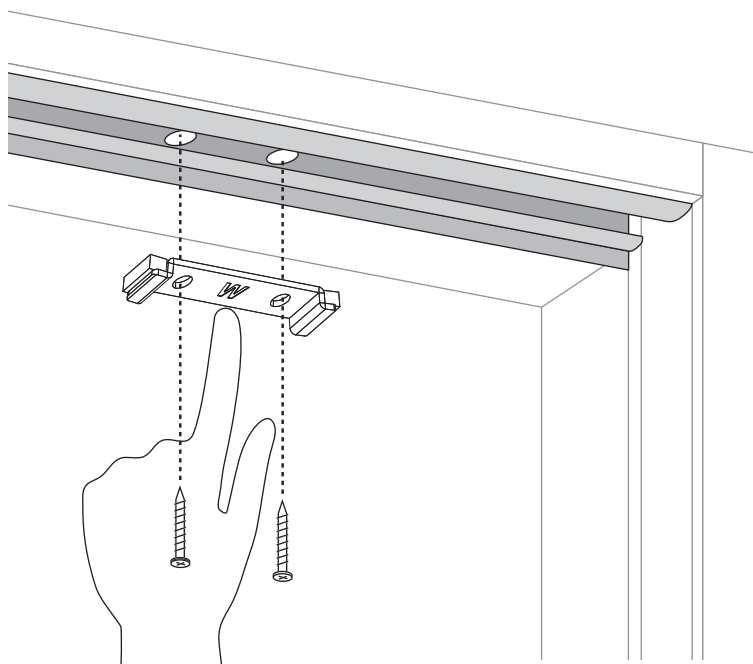
戸じゃくりキャップを堅枠の戸じゃくり部分に入れ、同梱の取り付けビス(ドリルビス)で取り付けして下さい。

下穴無しでも取り付けできます。



## 8 トリガーの取り付け

4ページの「上吊レールビス穴詳細図」を参考に、 $\phi 4.5$ トリガー用のビス穴にトリガーを同梱のビスで取り付けます。  
※ビスを取り付ける前に取り付ける位置に下穴をあけておいてください。



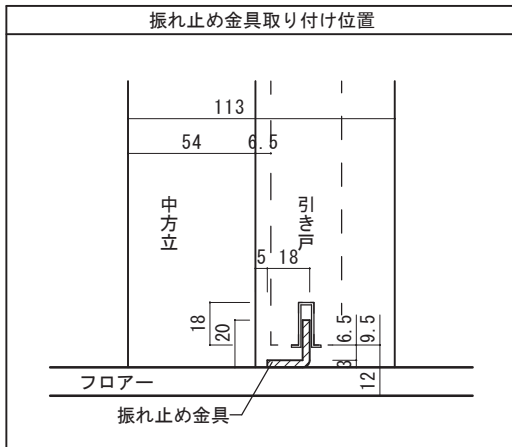
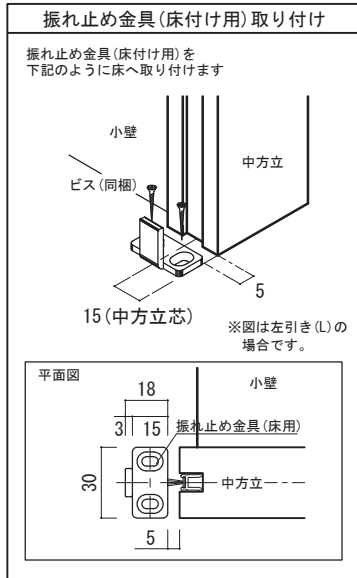
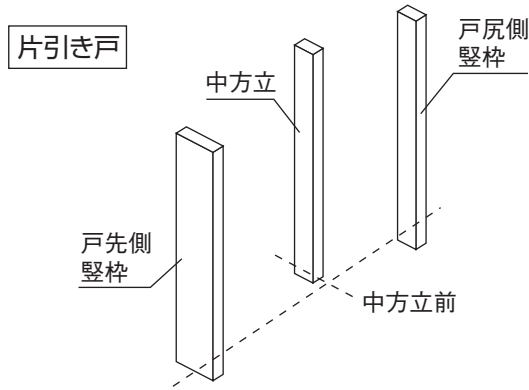
トリガーを指で押さえて  
手回しドライバーで  
レールに取り付けてください。

### ⚠ 注意

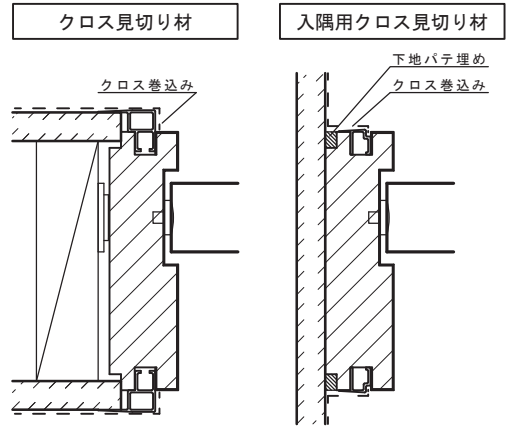
トリガーの取り付けは、手回しドライバーにて行ってください。トリガーがしっかりと取り付けされていない場合、もしくは、正規の取り付け位置に取り付けていない場合ソフトクローズの動作不良の原因となります。



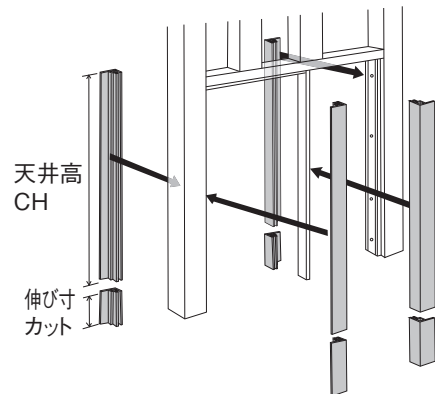
## 10 振れ止め金具の取り付け



## 11 クロス見切り材の取り付け



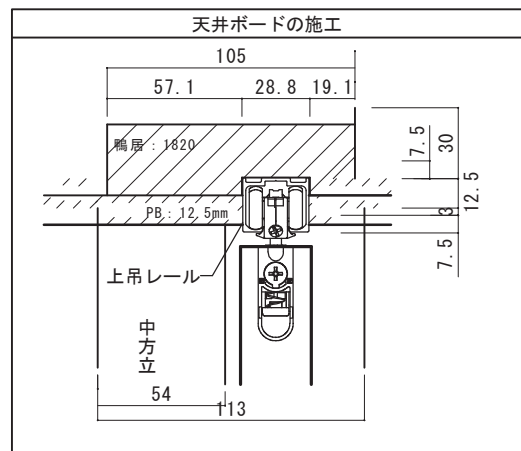
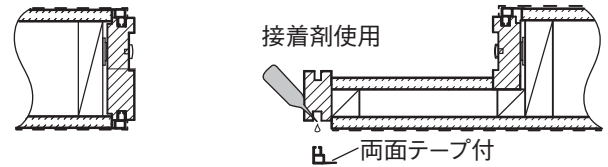
### クロス見切り材の取り付け



### ■クロス見切り材の固定方法

- エポキシ系接着剤(現場手配品)で、プラスターボードを貼った後枠に取り付けてください。

#### 【片引き】



クロス見切り材	入隅用クロス見切り材

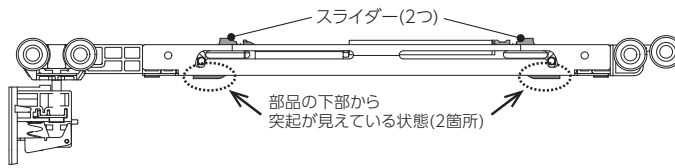
※別売品です

## ソフトクローズ付き吊り車【施工注意事項】

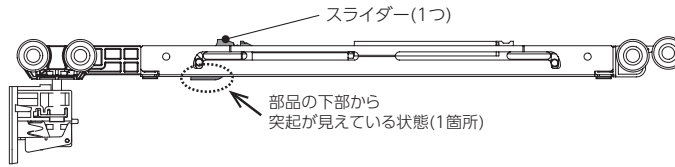
レールに挿入する前に「正常状態」であることを確認してください。  
「エラー状態」である場合は、スライダーを動かし「正常状態」にしてから取り付けてください。

### 正常状態

#### 両側ソフトクローズタイプ



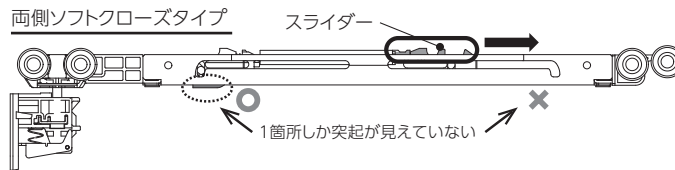
#### 片側ソフトクローズタイプ



※片側ソフトクローズタイプはスライダーが「左側」にしかありません。

### エラー状態

「カチッ」と音がするまでスライダーを引っ張ると「正常状態」になります。



#### 片側ソフトクローズタイプの場合

※両利きタイプと動作は一緒です。  
イラストは一部異なりますが、右図と同じようにスライダーを動かしてください。



## ソフトクローズ機能復帰方法 扉吊り込み後

ソフトクローズ機能が作動しない場合、突起の状態を確認してください。  
エラー状態である場合は、突起が見えていない方向へ扉を強く押し付けてください。



扉を動かして機能が作動することを確認してください。  
復帰していない場合は、もう一度同じ作業を行ってください。



